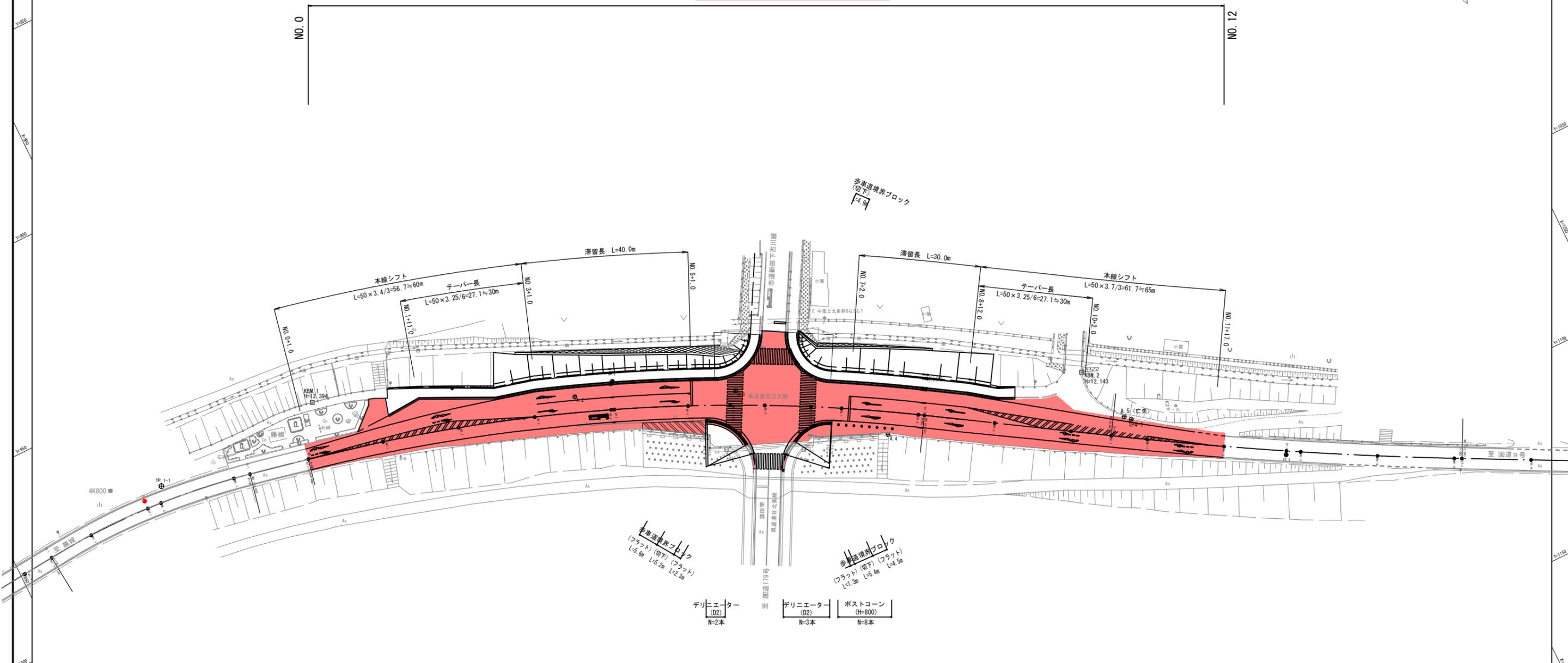


令和6年度施行 延長L=240.0m



※地下埋設物（通信ケーブル）の位置、土被りは、既存資料等により図化しているため推定である。施工においては、光通信ケーブルの移設が生じるため、付近を掘削する場合は、施設管理者（国土交通省倉吉河川国道事務所）立ち合いのもと工事を実施すること。

※交差点内には信号用の架空線があることから施工時には、保護カバー等の安全施設を設置し、事故防止に努めることが望まれる。

※当改良工事においては通信ケーブルの移設が生じるが、国土交通省倉吉河川国道事務所との協議により、工事、補償は鳥取県で行うこととしているが、施工時には再度調整が必要である。

また、通信ケーブルの切り替えは小田観測所に影響がないように速やかに行う必要がある。

※公安協議により信号機、規制標識の移設および移設位置については調整済みであるが、施工時に再度調整を行うこと。

※公安協議（現地立会）により路面標示位置については調整済みであるが、施工時に再度調整を行うこと。

※工事により支障となる距離標については3級基準点としてコンクリート柱により埋設されている。工事完了後に復元（3級基準点）することとし、復元後の座標と高さを測定のうえ、資料を工事完成時に国土交通省へ提出する必要がある。

6 公共 起工設計

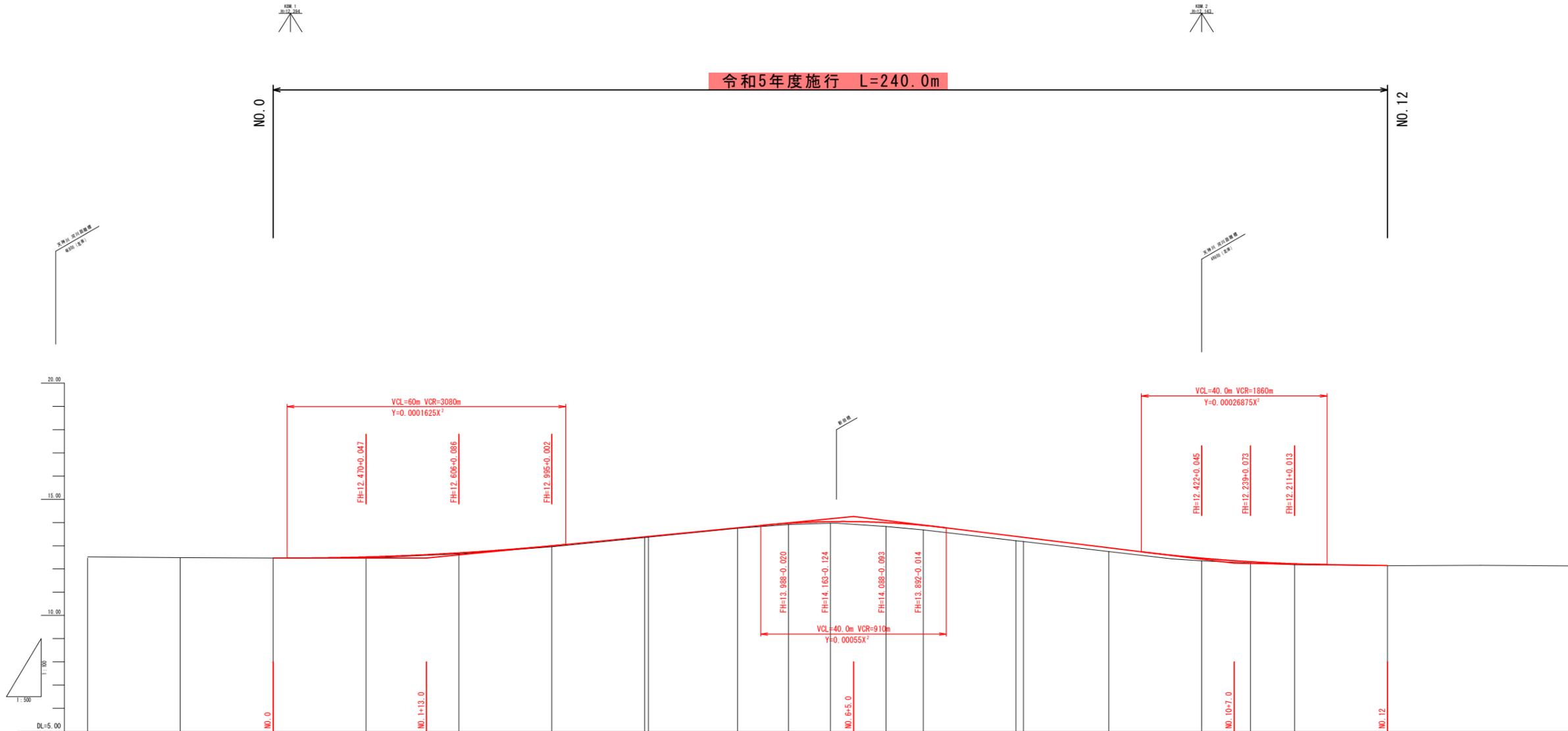
凡例

	盛土法面
	擁壁工
	ブロック積
	舗装工
	視線誘導標
	車線分離標
	防護柵工

路線名	県道倉吉江北線
	県道倉吉江北線（新田工区）交差点改良工事 （3工区）（交付金交安）（国補正）
図名	計画平面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:500 単位 M
図号	全 9 葉中の内 1
令和6年度施行	鳥取県
中部総合事務所	県土整備局

注) A1サイズをA3サイズに縮小

令和5年度施行 L=240.0m



勾配	I=0.10%																
盛土高	0.00	0.05	0.04	0.05	0.03	0.02	0.06	0.07	0.17	0.20	0.18	0.16	0.12	0.05	0.04	0.01	
切土高	0.00				0.03						0.18						
計画高	12.47	12.52	12.69	13.00	13.38	13.77	13.97	14.04	14.00	13.88	13.40	12.91	12.47	12.31	12.22	12.15	
地盤高	12.47	12.47	12.65	12.95	13.35	13.75	13.91	13.97	13.83	13.68	13.22	12.75	12.35	12.26	12.18	12.14	
追加距離	0.00	20.00	40.00	60.00	80.00	100.00	111.00	120.00	132.00	140.00	160.00	180.00	200.00	210.52	220.00	240.00	
単距離	0.00	20.00	20.00	20.00	20.00	19.20	11.00	9.00	12.00	8.00	20.00	18.40	20.00	10.52	9.48	20.00	
測点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.5+11.00	NO.6	NO.6+12.00	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.10+3.52	NO.11	NO.12	
曲線	IP.1 IA=16-57-12 R=190.00 TL=28.32 CL=56.22 SL=2.10			IP.2 IA=20-54-33 R=450.00 TL=81.68 CL=161.60 SL=7.35							IP.3 IA=4-59-32 R=1050.00 TL=45.77 CL=91.49 SL=1.00						
片勾配	右 3.00% 左 -3.00%																
拡幅	60.00, 19.51, 50.00, 30.49, 1.11, 1.16																

⑥ 起工設計

路線名	県道倉吉江北線		
位置	倉吉市新田		
縮尺	V=1:100	単位	M
図号	全 9 葉中の内 2		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所	県土整備局		

注) A1サイズをA3サイズに縮小

標準断面図

S=1:50

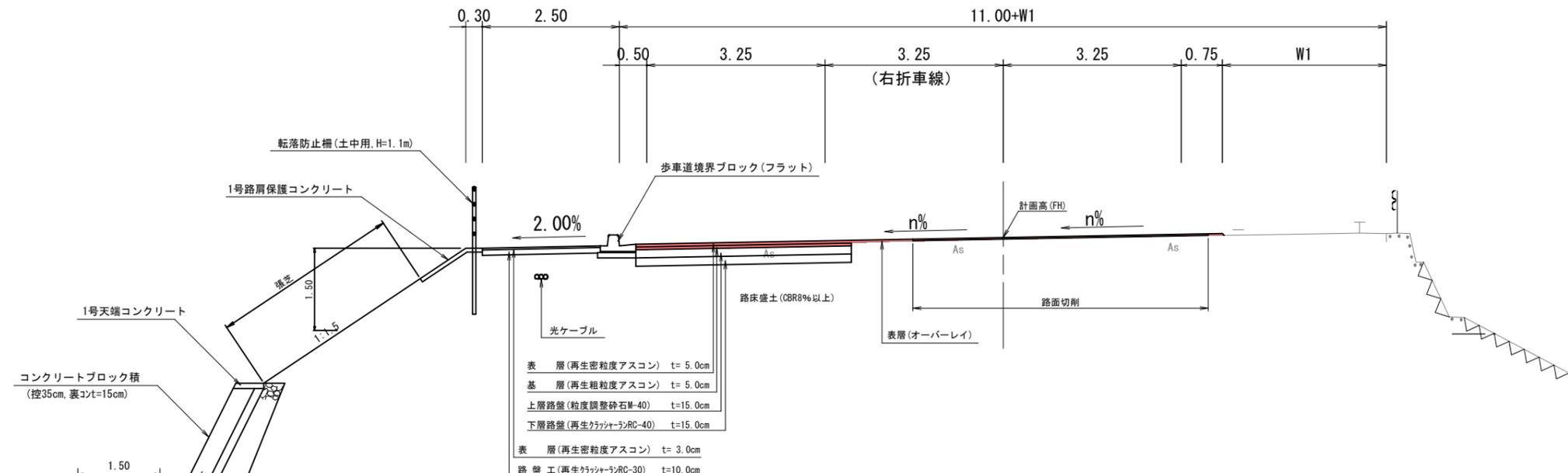
設計条件		
設計基準の項目	基準目標値	採用値
構造規格	第3種	2級
幅員構成		
設計速度	50 km/h	
最小曲線半径	100 m	450 m
最小曲線長	80 m	91.49 m
緩和区間長	40 m	- m
視距	55 m	55 m
最急縦断勾配	5.0 %	2.45 %
最小縦断凸型曲線半径	800 m	870 m
最小縦断凹型曲線半径	700 m	1690 m
最小縦断曲線長	40 m	40 m
最大片勾配	6.0 %	4.56 %
合成勾配	11.5 %	4.96 %

舗装計画

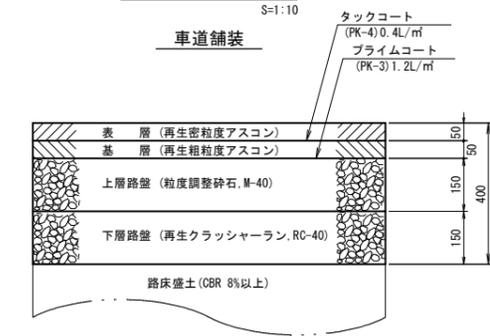
(信頼性90%、設計期間10年)

設計基準項目	基準項目値	採用値		
交通量の区分	250 ≦ T < 1,000 (旧B交通)			
設計CBR	8			
TA	19 cm	19.00 cm		
構成層	等価換算係数	厚さ	換算厚	最小厚
表層	1.00	5	5.00	5cm
表層	1.00	5	5.00	5cm
上層路盤	0.35	15	5.25	10cm
下層路盤	0.25	15	3.75	10cm
計		40 cm	19.00 cm	

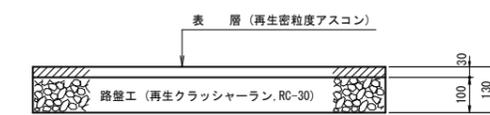
NO.5付近 (交差点部)



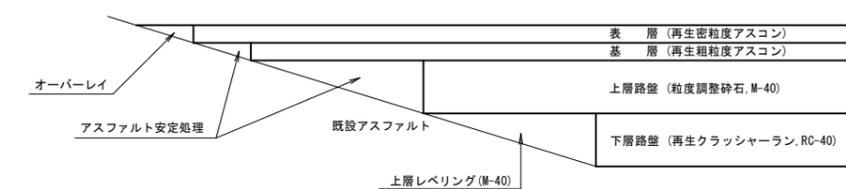
舗装構成



歩道舗装



参考図



※地下埋設物（通信ケーブル）の位置、土被りは、既存資料等により図化しているため推定である。施工においては、光通信ケーブルの移設が生じるため、付近を掘削する場合は、施設管理者（国土交通省倉吉河川国道事務所）立ち合いのもと工事を実施すること。
 ※舗装構成は舗装台帳より想定している。掘削時に現況舗装構成に変更が生じた場合は、発注者と協議すること。

6 公共 起工設計

路線名	県道倉吉江北線
県道倉吉江北線（新田工区）交差点改良工事（3工区）（交付金交安）（国補正）	
図名	標準断面図
位置	倉吉市新田
縮尺図示単位	M, MM
図号	全 9 葉中の内 3
令和 6 年度施行	鳥取県
中部総合事務所 県土整備局	

注) A1サイズをA3サイズに縮小

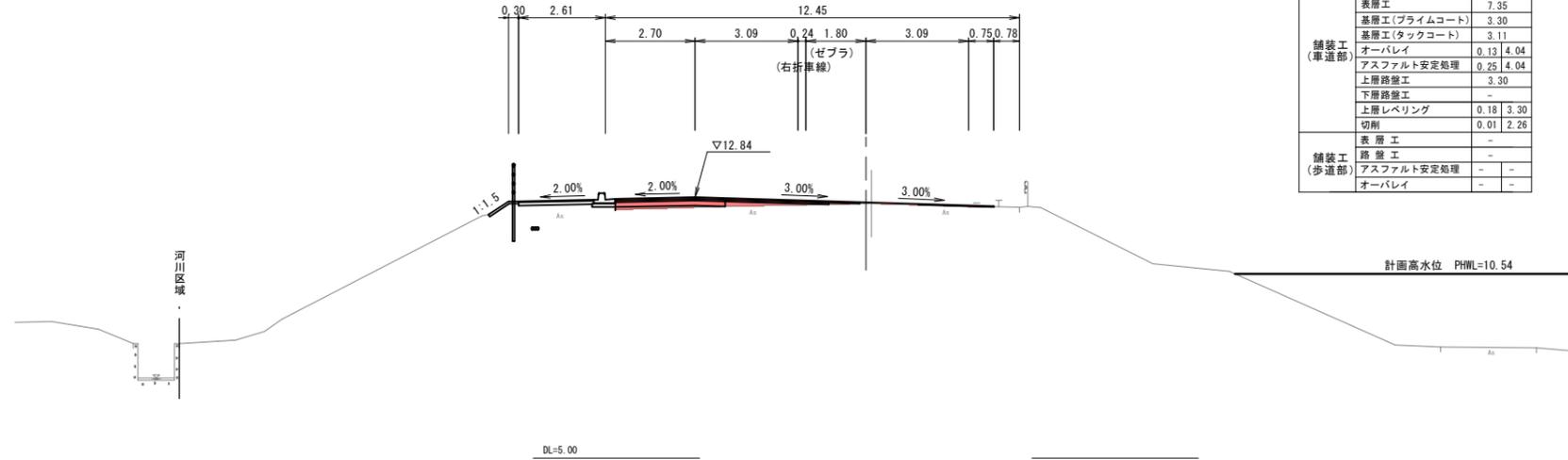
D=20.00

D=20.00

D=20.00

NO. 2

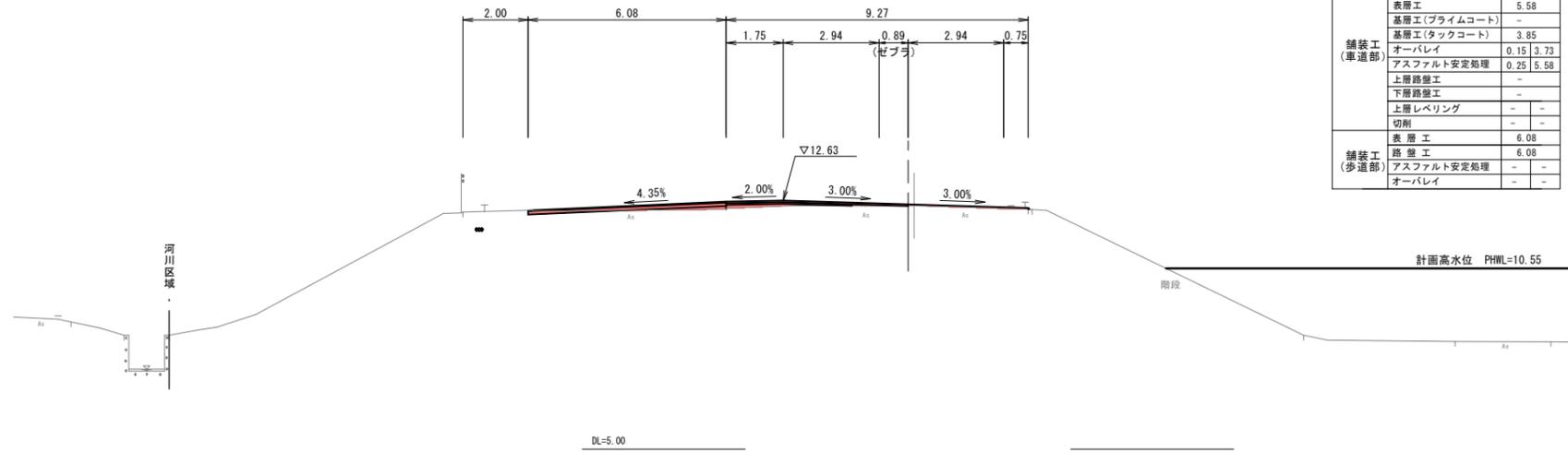
GH=12.65
FH= 12.69



舗装工 (車道部)	表層工	7.35	
	基層工(プライムコート)	3.30	
	基層工(タックコート)	3.11	
	オーバーレイ	0.13 4.04	
	アスファルト安定処理	0.25 4.04	
	上層路盤工	3.30	
	下層路盤工	-	
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	0.18 3.30	
	切削	0.01 2.26	
	表層工	-	
	路盤工	-	
舗装工(歩道部)		アスファルト安定処理	-
舗装工(歩道部)		オーバーレイ	-

NO. 1

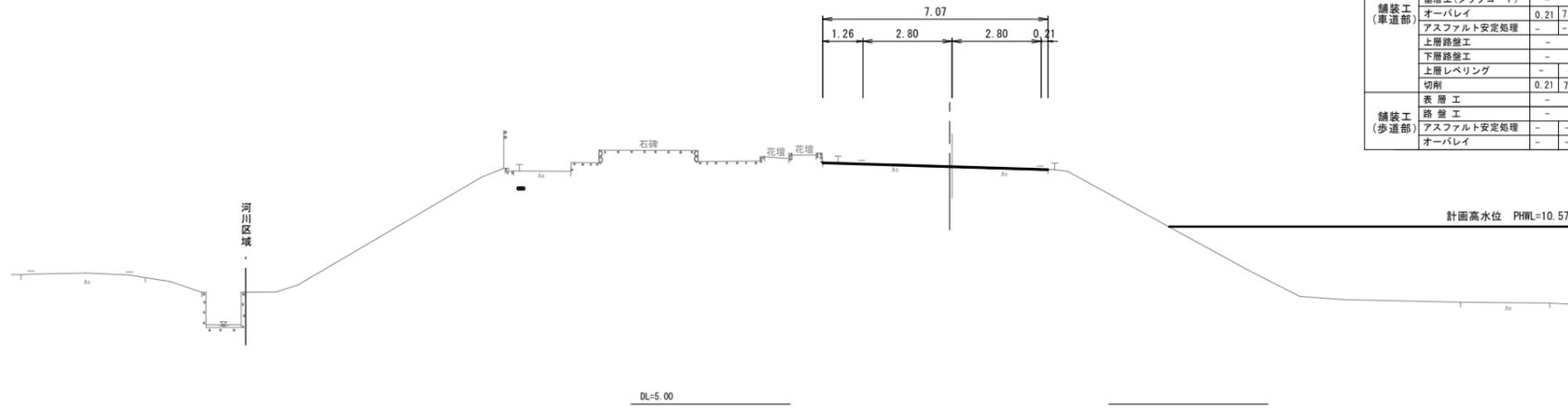
GH=12.47
FH= 12.52



舗装工 (車道部)	表層工	5.58	
	基層工(プライムコート)	-	
	基層工(タックコート)	3.85	
	オーバーレイ	0.15 3.73	
	アスファルト安定処理	0.25 5.58	
	上層路盤工	-	
	下層路盤工	-	
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	-	
	切削	-	
	表層工	6.08	
	路盤工	6.08	
舗装工(歩道部)		アスファルト安定処理	-
舗装工(歩道部)		オーバーレイ	-

NO. 0

GH=12.47
FH= 12.47



舗装工 (車道部)	表層工	-	
	基層工(プライムコート)	-	
	基層工(タックコート)	-	
	オーバーレイ	0.21 7.07	
	アスファルト安定処理	-	
	上層路盤工	-	
	下層路盤工	-	
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	-	
	切削	0.21 7.07	
	表層工	-	
	路盤工	-	
舗装工(歩道部)		アスファルト安定処理	-
舗装工(歩道部)		オーバーレイ	-

6 公共 起工設計

NO. 0~NO. 2

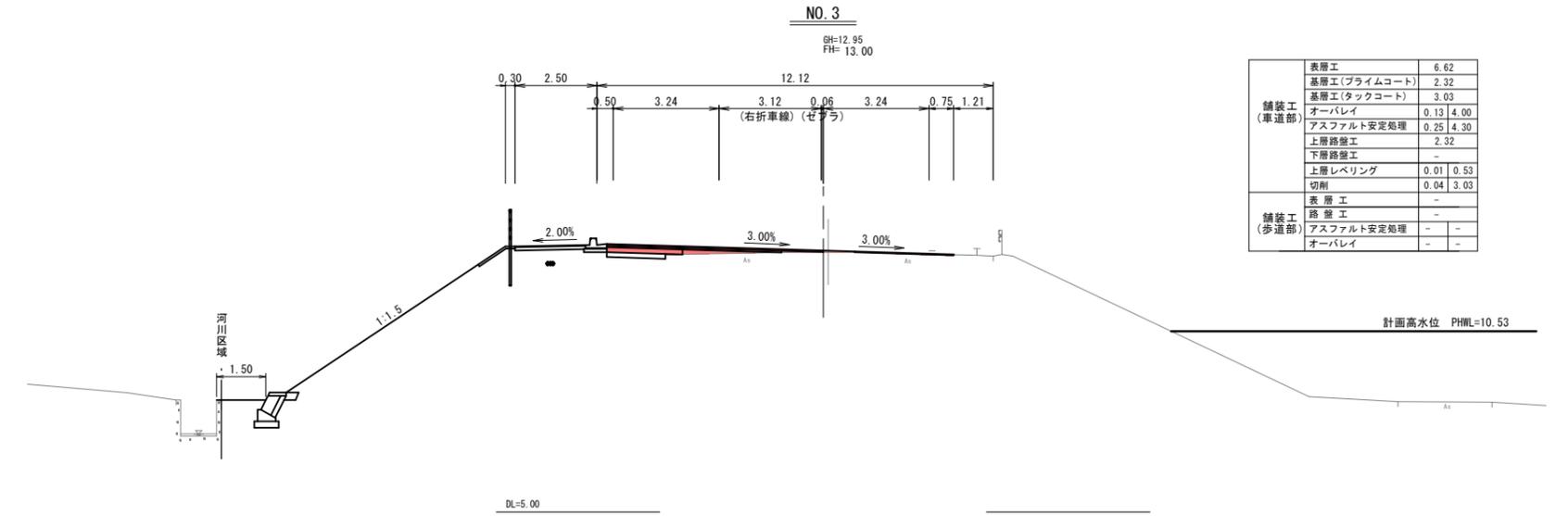
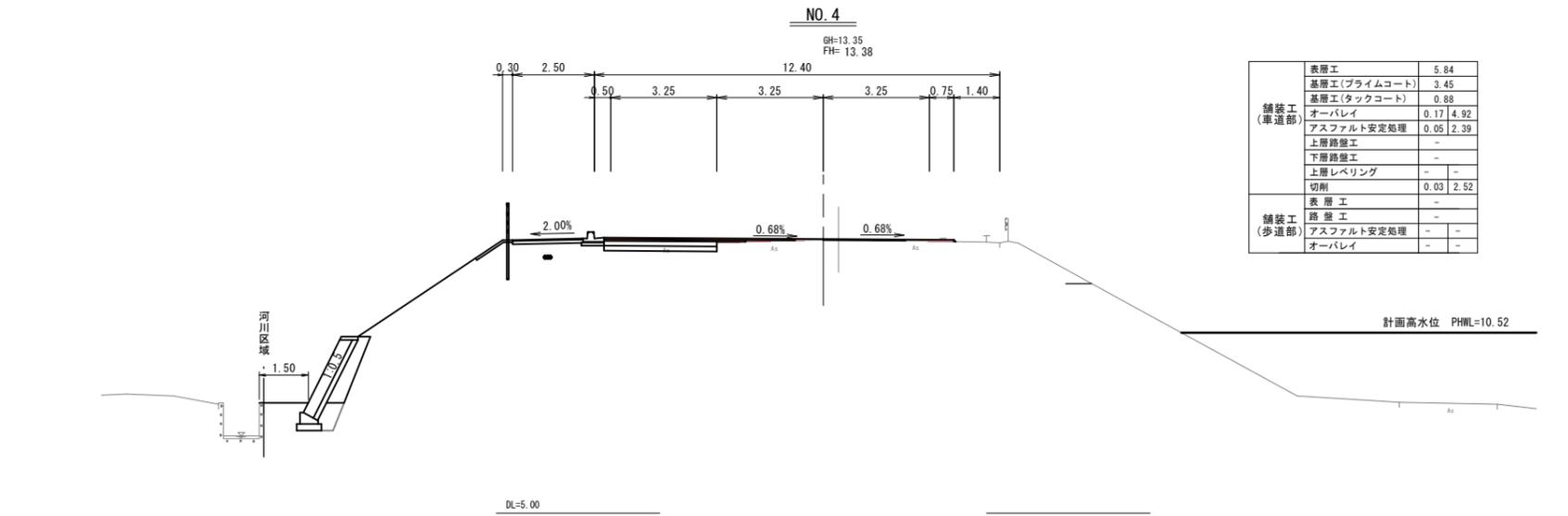
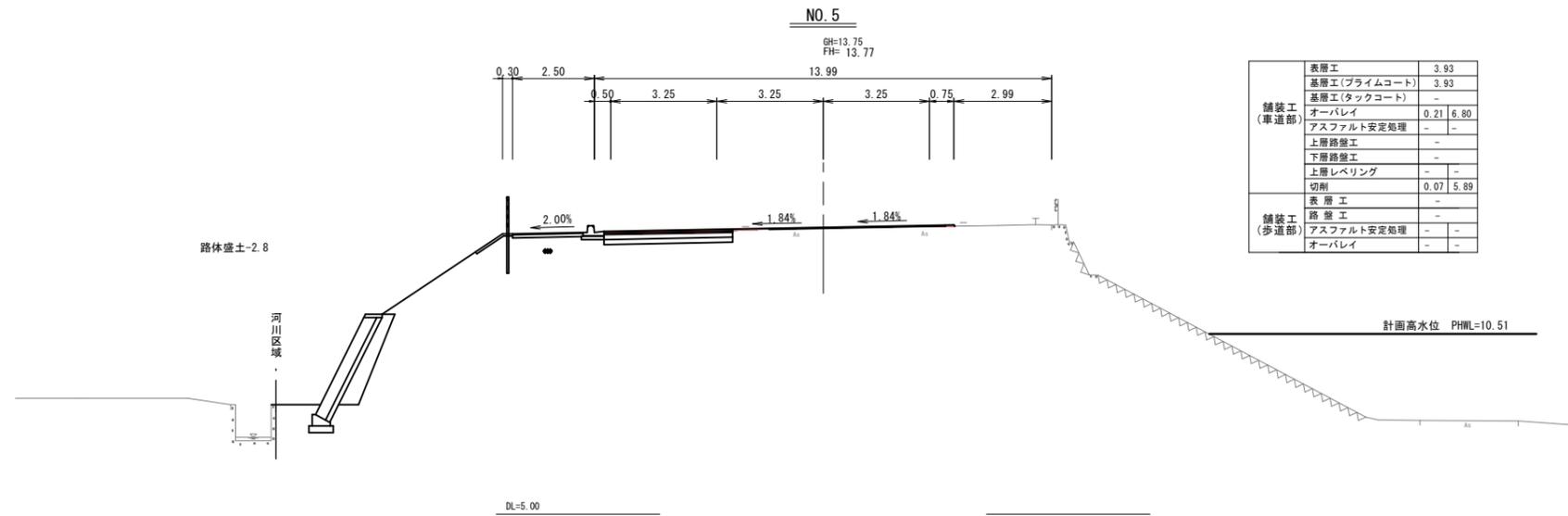
路線名	県道倉吉江北線
位置	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事 (3工区)(交付金交安)(国補正)
図名	横断面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 9 葉中の内 4
令和 6 年度施行	鳥取県
中部総合事務所	県土整備局

注) A1サイズをA3サイズに縮小

D=11.00

D=20.00

D=20.00



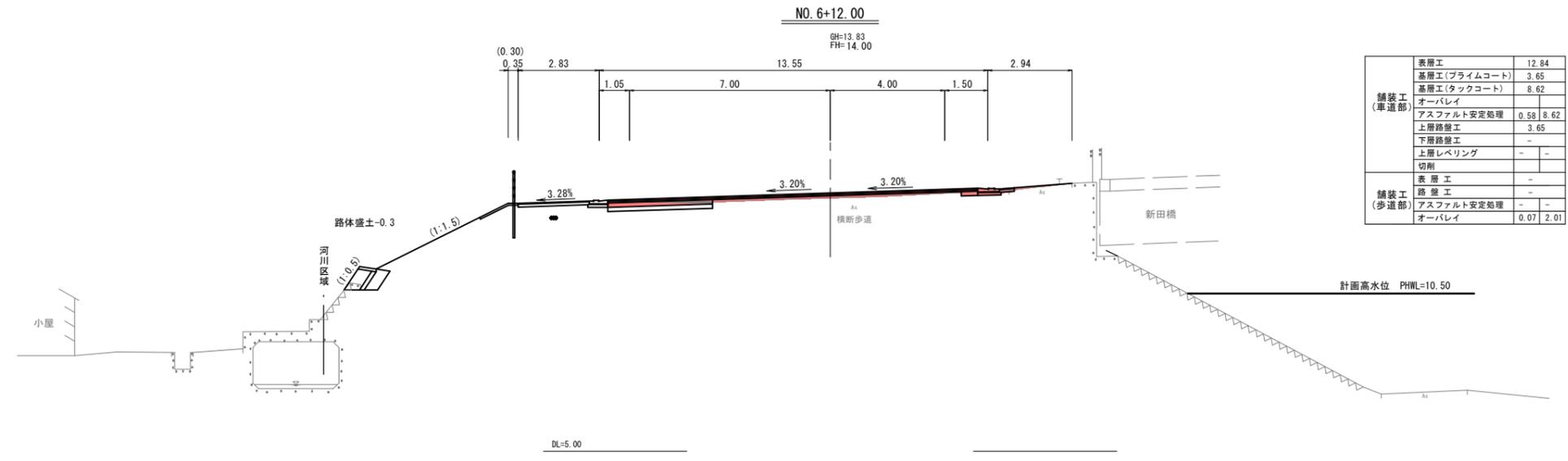
6 公共 起工設計

NO. 3~NO. 5

路線名	県道倉吉江北線
位置	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事(3工区)(交付金交安)(国補正)
図名	横断面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 9 葉中の内 5
令和 6 年度施行	鳥取県
中部総合事務所	県土整備局

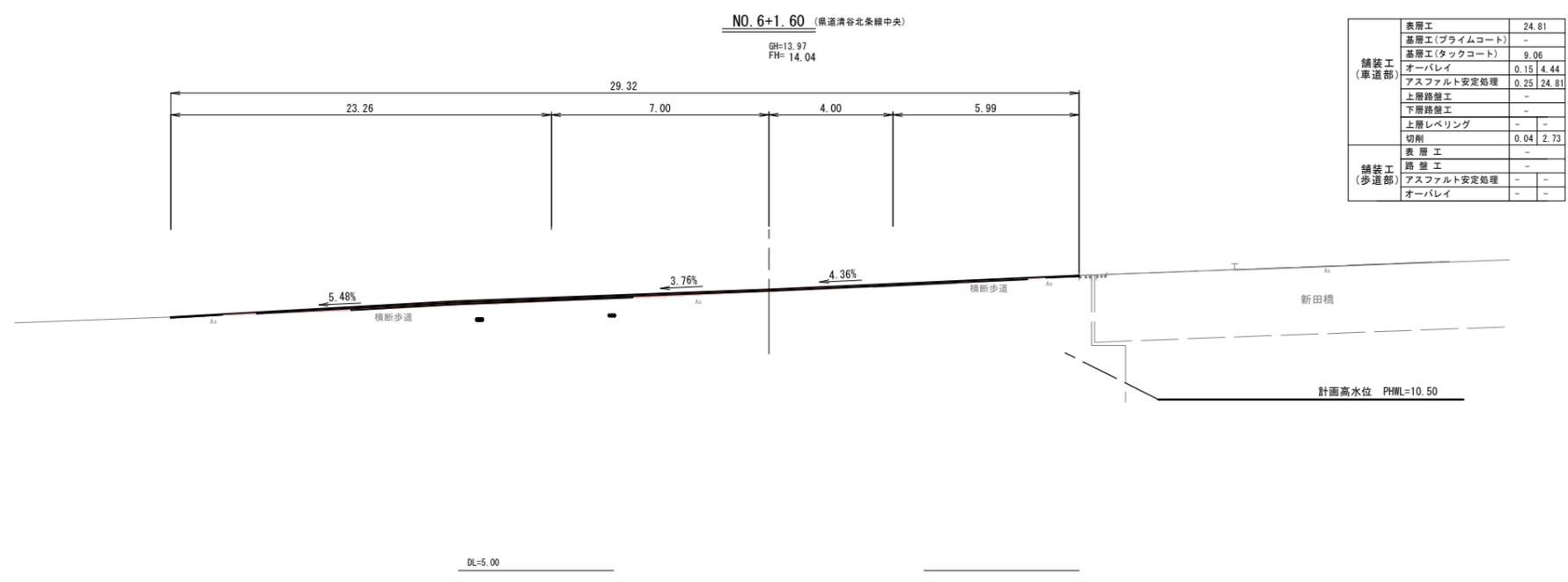
注) A1サイズをA3サイズに縮小

D=8.00



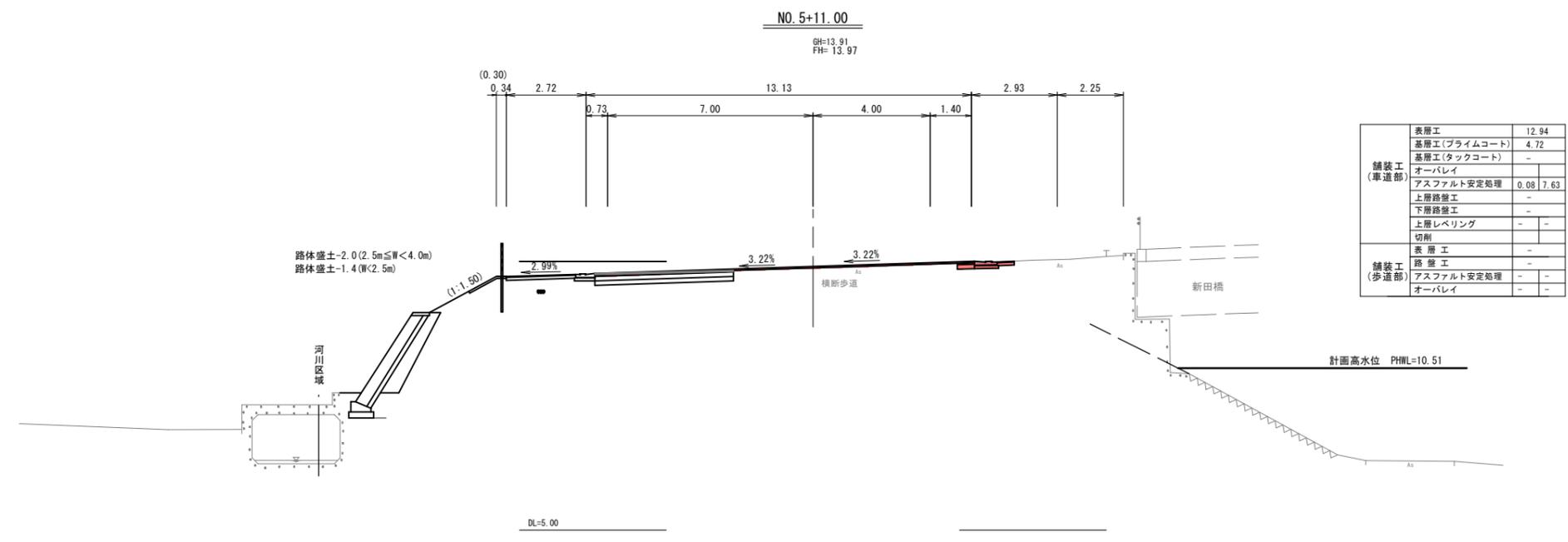
舗装工 (車道部)	表層工	12.84
	基層工(プライムコート)	3.65
	基層工(タックコート)	8.62
	オーバーレイ	-
	アスファルト安定処理	0.58 8.62
	上層路盤工	3.65
	下層路盤工	-
上層レベリング	-	
切削	-	
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	0.07 2.01

D=12.00



舗装工 (車道部)	表層工	24.81
	基層工(プライムコート)	-
	基層工(タックコート)	9.06
	オーバーレイ	0.15 4.44
	アスファルト安定処理	0.25 24.81
	上層路盤工	-
	下層路盤工	-
上層レベリング	-	
切削	0.04 2.73	
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	-

D=9.00



舗装工 (車道部)	表層工	12.94
	基層工(プライムコート)	4.72
	基層工(タックコート)	-
	オーバーレイ	-
	アスファルト安定処理	0.08 7.63
	上層路盤工	-
	下層路盤工	-
上層レベリング	-	
切削	-	
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	-

6 公共 起工設計

NO. 5+11.00~NO. 6+12.00	
路線名	県道倉吉江北線
県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事 (3工区)(交付金交安)(国補正)	
図名	横断面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 9 葉中の内 6
令和 6 年度施行 鳥取県	
中部総合事務所 県土整備局	

注) A1サイズをA3サイズに縮小

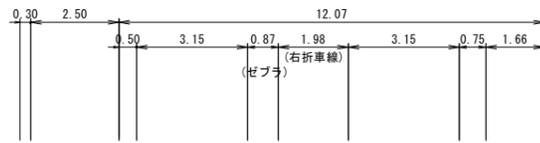
D=20.00

D=20.00

D=20.00

NO. 9

GH=12.75
FH=12.91



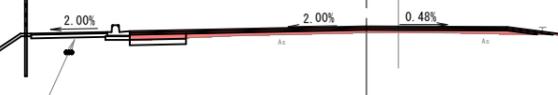
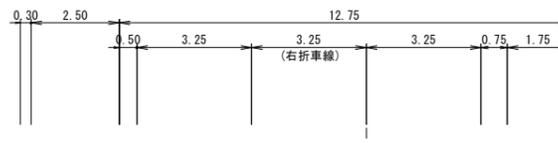
計画高水位 PHWL=10.47

DL=5.00

舗装工 (車道部)	表層工	11.76
	基層工(プライムコート)	0.30
	基層工(タックコート)	10.29
	オーバーレイ	
	アスファルト安定処理	0.47 10.90
	上層路盤工	0.30
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	-

NO. 8

GH=13.22
FH=13.40



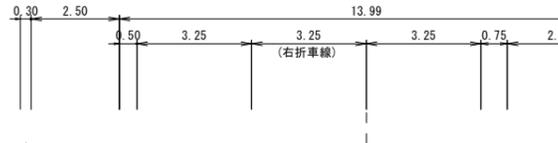
計画高水位 PHWL=10.48

DL=5.00

舗装工 (車道部)	表層工	12.45
	基層工(プライムコート)	1.59
	基層工(タックコート)	9.95
	オーバーレイ	
	アスファルト安定処理	0.81 10.40
	上層路盤工	1.59
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	-

NO. 7

GH=13.68
FH=13.88



計画高水位 PHWL=10.49

DL=5.00

舗装工 (車道部)	表層工	12.76
	基層工(プライムコート)	2.65
	基層工(タックコート)	9.26
	オーバーレイ	
	アスファルト安定処理	0.93 10.11
	上層路盤工	2.65
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
	オーバーレイ	-

河川区域

河川区域

河川区域

資材置場

天神川 河川距離標
4600 (左岸)

路体盛土-0.1

6 公共 起工設計

NO. 7~NO. 9

路線名	県道倉吉江北線
位置	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事 (3工区)(交付金交安)(国補正)
図名	横断面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 9 葉中の内 7
令和 6 年度施行	鳥取県
中部総合事務所	県土整備局

注) A1サイズをA3サイズに縮小

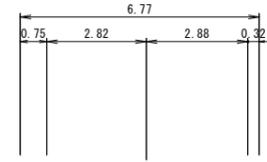
舗装工 (車道部)	表層工	-
	基層工(プライムコート)	-
	基層工(タックコート)	-
	オーバーレイ	0.20 6.77
	アスファルト安定処理	-
	上層路盤工	-
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	-
	切削	0.19 6.77
	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
オーバーレイ	-	

舗装工 (車道部)	表層工	2.56
	基層工(プライムコート)	-
	基層工(タックコート)	-
	オーバーレイ	0.21 5.83
	アスファルト安定処理	0.03 2.42
	上層路盤工	-
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	-
	切削	0.03 2.18
	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
オーバーレイ	-	

舗装工 (車道部)	表層工	11.67
	基層工(プライムコート)	-
	基層工(タックコート)	5.49
	オーバーレイ	-
	アスファルト安定処理	0.23 10.18
	上層路盤工	-
	下層路盤工	-
舗装工 (歩道部)	上層レベリング	-
	切削	-
	表層工	-
	路盤工	-
	アスファルト安定処理	-
オーバーレイ	-	

NO. 12

GH=12.14
FH=12.15

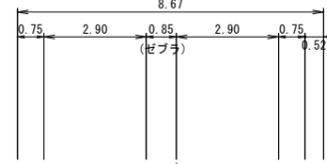


As3 W=6.77 A=0.20

D=20.00

NO. 11

GH=12.18
FH=12.22

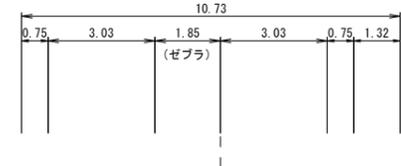


As1=2.56
As3 W=5.83 A=0.21, W=8.25 A=0.24
As4 W=2.42 A=0.03

D=20.00

NO. 10

GH=12.35
FH=12.47



As1=10.18
As2=5.49
As3 W=0.64 A=0.02
As4 W=3.32 A=0.11, W=10.18 A=0.44
As5 W=5.49 A=0.07

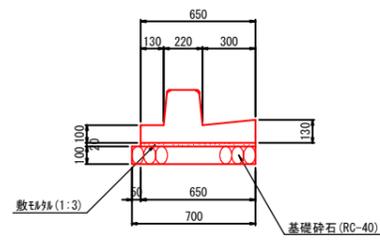
D=20.00

6 公共 起工設計

NO. 10~NO. 12

路線名	県道倉吉江北線
位置	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事(3工区)(交付金交安)(国補正)
図名	横断面図
位置	倉吉市新田
縮尺	1:100 単位 M
図号	全 9 葉中の内 8
令和 6 年度施行	鳥取県
中部総合事務所	県土整備局

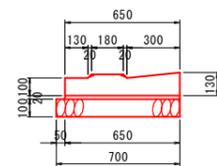
歩車道境界ブロック
(BSC1P) S=1:20



歩車道境界ブロック(フラット) 10m当たり

名称	規格	数式	単位	数量
境界ブロック	L2000, フラットタイプ	小構造物標準設計図集より	個	5.0
敷モルタル	1:3	"	m ³	0.13
基礎砕石	RC-40, t=10cm	"	m ²	7.0

歩車道境界ブロック
(切下) S=1:20



歩車道境界ブロック(切下) 10m当たり

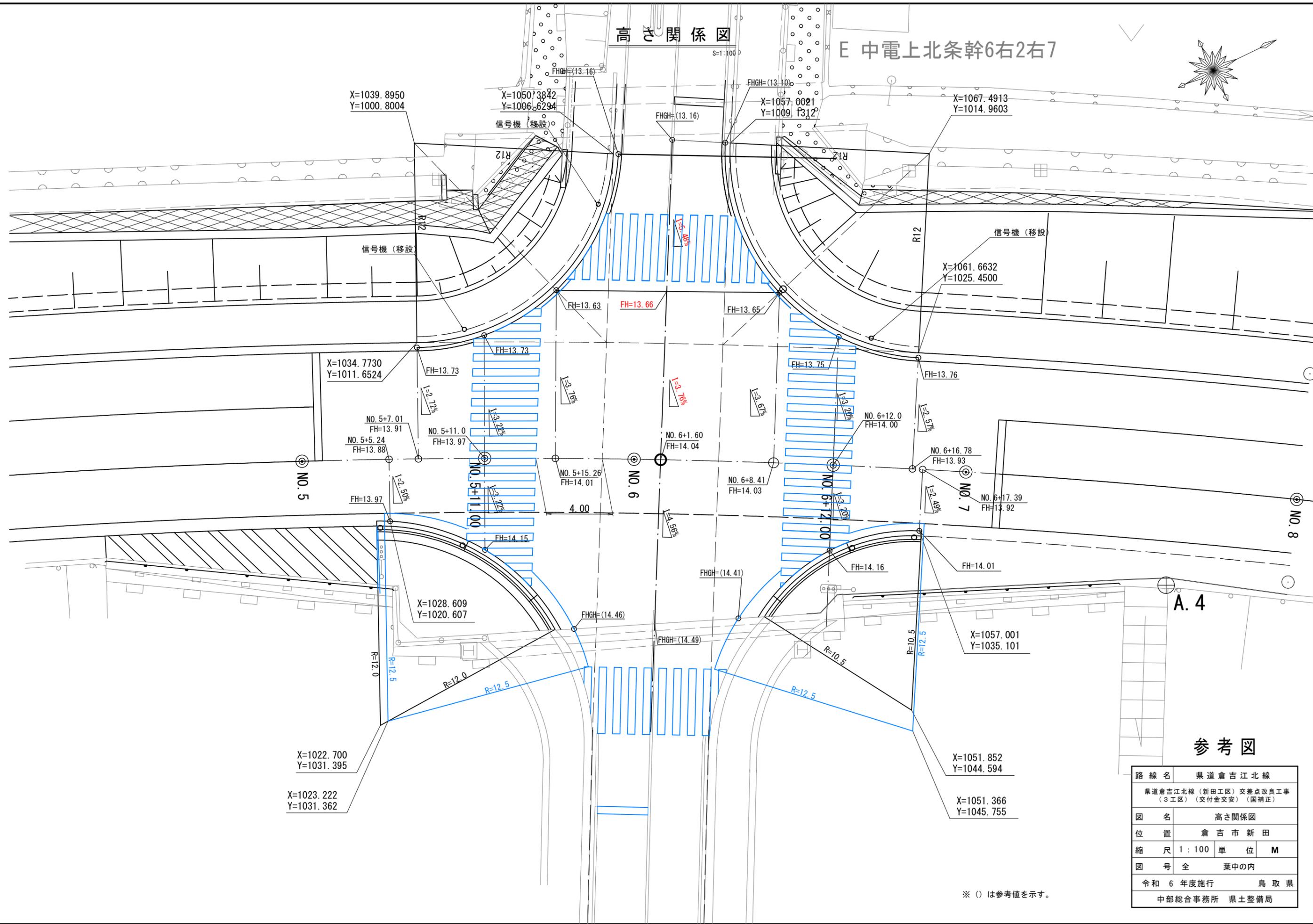
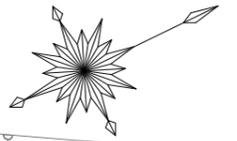
名称	規格	数式	単位	数量
境界ブロック	L1000, 切下タイプ	10.0÷2.0	個	5.0
敷モルタル	1:3	0.65×0.02×10.0	m ³	0.13
基礎砕石	RC-40, t=10cm	0.70×10.0	m ²	7.0

⑥ 公共 起工設計

路線名	県道倉吉江北線		
	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事 (3工区)(交付金交安)(国補正)		
図名	構造図		
位置	倉吉市新田		
縮尺	図示	単位	M, MM
図号	全 9 葉中の内 9		
令和 6 年度施行	鳥取県		
	中部総合事務所 県土整備局		

高さ関係図

E 中電上北条幹6右2右7



参考図

路線名	県道倉吉江北線		
	県道倉吉江北線(新田工区)交差点改良工事 (3工区)(交付金交安)(国補正)		
図名	高さ関係図		
位置	倉吉市新田		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 葉中の内		
	令和 6 年度施行		鳥取 県
	中部総合事務所 県土整備局		

※ () は参考値を示す。